山口大学大学院創成科学研究科 教員公募

募集人員　助教　2 名

任　　期　5 年、審査により 1 回限り再任可

所　　属　山口大学大学院創成科学研究科 工学系学域 電気電子系分野

専門分野　電気電子工学分野（パワーエレクトロニクスまたは情報通信工学）

着任時期　令和 9 年 4 月 1 日以降の早い時期（相談に応じます。）

業務内容
1. 積極的な研究活動
2. 査読付論文の発表や特許取得等、研究成果のアウトプット活動
3. 国際会議等における研究結果の発表を含む、社会・国民への研究成果の発信及び利用促進に関する活動
4. 外部資金の積極的な申請および獲得
5. 学部生・大学院生への授業及び研究指導
6. 入試業務、学内委員会、地域連携活動などの所属部局が必要と認めた業務

担当科目
1.創成工学科電気電子系，および大学院創成科学研究科における実験、演習等
2. 共通教育科目

応募資格　以下に掲げる条件をすべて満たす者
1. 博士の学位を有すこと（指導教員の意見書があれば着任時までに取得見込みの場合も可）
2. 博士の学位取得後 10 年以内の者
3. 情報通信工学に関する研究業績を有していること
4. 情報通信工学に興味を持ち、それらに関連する研究を推進できること
5. 学部生・大学院生への授業及び研究指導ができること

待　　遇　給与等雇用条件は、本学の規則による。年俸制を適用する。

提出書類
1. 履歴書
   写真貼付、学歴（高等学校卒業以降）、職歴、所属学会等、連絡先（本人に直接連絡が可能なもの）を記載すること
2. 業績リスト
   原著論文、国際会議論文、著書、解説、研究発表、招待講演、特許、受賞等のリスト。論文は査読の有無により分けること。共著者はすべて記入。
3. 主要論文（5 編以内）
4. これまでの研究概要（A4、 1 ページ以内）
5. 着任後に推進したいと考えている研究概要（A4、 1 ページ以内）
6. 教育に関する抱負（A4、 1 ページ以内）
7. 応募者の業績等について照会可能な方 2 名の氏名と連絡先（所属・職名・勤務先住所・電話番号・e-mail アドレス）

応募締切　令和 8 年 11 月 27 日　午後 5 時【日本標準時間】必着

応募方法　応募書類は全て PDF ファイルにし、下記の応募先 e-mail アドレス宛へ送付すること。容量が 10 MB を超過する場合は、メールを分割して送付すること。その際、PDF ファイル名の最後に 1_3、 2_3、 3_3 など応募書類の分割数が分かるようにすること。折り返し受理通知の e-mail を返信するので、必ず確認すること。

選抜方法　書類選考の後、本人宛に e-mail で選考結果を通知する。必要に応じて、オンライン会議システムを利用して、面接による最終選考を行う。

応 募 先　〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1
山口大学大学院創成科学研究科 工学系学域 電気電子系分野
E-mail: eechair@yamaguchi-u.ac.jp

問合せ先　〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1
山口大学大学院創成科学研究科 工学系学域 電気電子系分野
教授　村田　英一　E-mail: muratahidekazu@yamaguchi-u.ac.jp
教授　三島　智和　E-mail: t-mishima@yamaguchi-u.ac.jp
教授　田村　慶信　E-mail: tamuray@yamaguchi-u.ac.jp

そ の 他

1. 提出書類は返却いたしません。提出書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び任用等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用及び提供することはありません。
2. 山口大学では、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第 8 条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として、女性を積極的に採用します。
3. 博士の学位取得後 10 年以内又は着任時までに取得見込みであること。
4. 本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行っており、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しています。
   https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/
5. 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。

YAMAGUCHI UNIVERSITY
山口大学

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めていきます。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/

研究についての支援

研究補助員制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後１年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生サポーター制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級（吉田キャンパス）

小学校の夏・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園（小串キャンパス）

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

ホームページ：
https://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~tanpopo/index.html

企業主導型保育施設

地域の企業主導型保育施設（7施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等利用助成制度

教職員(共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方)のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング相談制度

本学の教職員等を対象に、公認心理師・臨床心理士の資格を持つ専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。

イクボス！宣言
男性の育休、あたりまえ企業。

やまぐち ともいく 応援企業



検索
山口大学　ダイバーシティ

（2026.10.01）